

がん教育プログラム

モジュール

6

がんの治療で 大切なこと

文部科学省 がん教育推進のための教材
「6 がんの治療法」対応

がんはどのように
治すのだろうか

がんの治療法

治療法は主に三つ

手術療法

放射線 療法

化学療法 (抗がん剤などの 薬)

- がんの種類や状態などにより選ぶ。
- いくつかの治療法を組み合わせることもある。

**治療法を
決めるとき
大切なことは
何だろう**

治療法を決めるとき大切なこと

自分の病気・検査・治療などについて十分な説明を受け、理解した上でどのような医療を受けるか選択する。

患者の
価値観

相談

希望する
生き方

十分な
説明



説明の
理解

インフォームド・コンセント

治療方針は
医師によって異なることがある

セカンド・オピニオン



別の医師の意見を
聞いてもよいこと。

治療法を理解し
自分で選ぶという意識が大切

振り返り

治療法は主に三つある。

治療法を理解し、自分で選ぶという意識が大切である。

資料

がんの治療法

手術療法

手術でがんを取り除く

特 徴

- 早期のがんなら数日間の入院または通院で治療できる。
- 体への負担は大きいですが、内視鏡を用いた手術など、負担を軽減する方法も普及してきている。



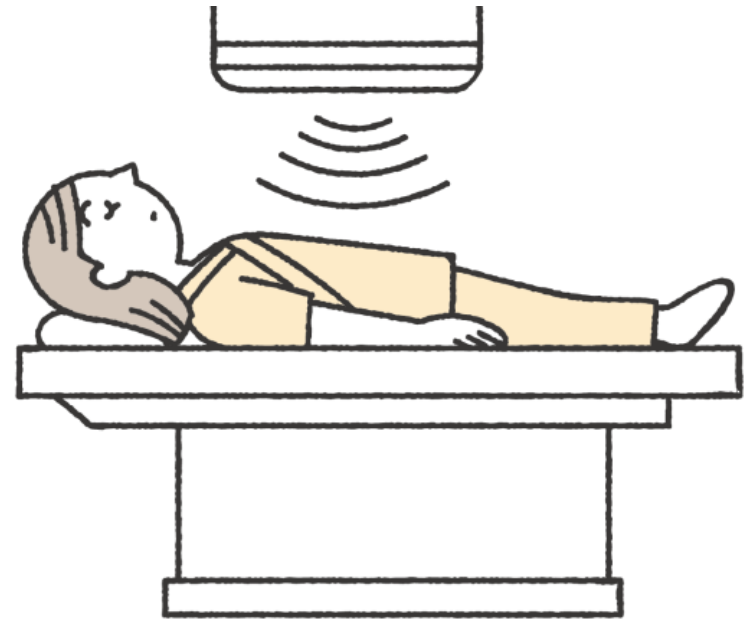
がんの治療法

放射線療法

放射線でがんの細胞を死滅させる

特徴

- 通院で治療できる。
- 体への負担が比較的少ない。



がんの治療法

化学療法

抗がん剤などの薬により
がん細胞の増殖を抑える

特 徴

- 副作用の可能性もあるが、最近では、通院で治療できる場合も増えつつある。

